

# ボイラー等運転監視点検業務処理要領

この要領は、委託契約書第1条第1項に基づき、ボイラー等運転監視点検業務（以下「ボイラー業務」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

## 第1 ボイラー業務に従事する従業員（以下「ボイラー技士」という。）の要件

- 1 ボイラー技士免許証を有する者であること。
- 2 危険物取扱者（甲種又は乙種第4類）を有する者であること。
- 3 身元が確実で、素行が正しい者であること。
- 4 責任感を有し、かつ、公共施設の品位を損なうおそれのない者であること。

## 第2 ボイラー業務の実施に要する消耗資材

業務の実施に要する消耗資材は、委託者の負担とする。

## 第3 ボイラー業務の時間帯及び人員配置

- 1 業務の時間は、毎日午前6時00分から午後9時00分まで（うち休憩2時間）
- 2 配置人員については、1名とする。

## 第4 業務内容

- 1 中央制御装置による監視及び操作業務
  - 2 蒸気ボイラー、温水ヒーター、冷温水発生機、空気調和機、冷却塔、冷房機、冷凍機及び附属機器（厨房蒸気設備及び高圧滅菌器を含む）の運転並びに保守点検
  - 3 各室内外の温・湿度チェック及び測定並びに適正管理
  - 4 給・排水、給湯設備の清掃及び修理
  - 5 ボイラー水の適正管理（清缶防蝕剤及び水処理剤の投入）
  - 6 医療用ガスボンベの交換及びガス庫・CE貯蔵施設の点検
  - 7 給排気口の清掃（年4回）
  - 8 空調機用給気・排気・還気ファン等のモーターグリスアップ（年4回）
  - 9 Vベルト等の点検・交換（随時）
  - 10 重油地下タンクの点検
  - 11 空調室の点検監視及び小破補修業務
  - 12 ファンコイルユニット等のフィルター全般の清掃及び交換（年4回）
  - 13 電球及び蛍光灯等照明器具の交換
  - 14 施設破損部等の小修理及び緊急措置
  - 15 その他ボイラー設備の緊急時における対応・措置（夜間午後9時00分以降のオンコールを含む）
- ※ 業務の執行にあたっては、業務担当員の指示を受け行うこと。

## 第5 ボイラーの設備

業務の対象となる設備の概要は別表のとおりとする。

なお、ボイラー運転時間は、午前6時00分から午後9時00分までとする。

## 第6 損害、その他

業務実施中に発見した不良箇所について、軽易なものは速やかに補修し、経費の伴うものについては、委託者に報告するとともに応急の措置を行うものとする。

## 第7 ボイラー業務実施上の留意事項

- 1 事故を未然に防止し、業務に支障をきたさないよう関係法令に定められた基準を遵守すること。
- 2 ボイラー業務全般において、業務担当員の指示のもとに行うものとする。

## 第8 定例報告

ボイラー業務従事者は、毎日の業務に関し、ボイラー日誌により業務担当員に報告しなければならない。

## 第9 緊急時の対応

ボイラー設備に異常が発生し、対処が困難と認められるときは、至急、業務処理責任者及びジョンソンコントロールズ社に連絡し、指示応援を求めるとともに、指導を受けること。

また、夜間の非常時の際、緊急呼び出しに対応するため、羽幌町内又は近隣町村に居住すること。